

News Release

令和 6 年度 防衛基盤整備協会賞 受賞のお知らせ

島田理化工業株式会社は、「デジタル信号処理技術を適用したタカン航法試験機材（タカンシミュレータ 12S400）の開発」において公益財団法人 防衛基盤整備協会が主催する令和 6 年度防衛基盤整備協会賞を受賞しましたので、お知らせいたします。今後も技術・製品開発を積極的に進め、我が国の防衛基盤の発展と強化に貢献すべく取り組んでまいります。



タカンシミュレータ（12S400）製品外観

受賞の概要

タカン（TACAN）航法試験機材（タカンシミュレータ 12S400）は、航空機の電波航法に用いられるタカン機上装置の性能試験を地上にて行う装置であり、航空機が航行中に得られるタカン航法に必要な信号（方位、距離等）を疑似的に発生させる試験装置です。

従来の製品のアナログ回路による構成を独自のデジタル化技術を適用し、軍用航空機の安全航法に必要なタカンシステムの点検用機材の安定供給及び機能・性能の向上に大きく寄与したものと高く評価され、今回の受賞に至りました。



防衛基盤整備協会賞贈呈式



製品の特長

新型のタカンシミュレータ（12S400）は、独自のデジタル化技術により部品点数の削減、省電力化と長期的な安定供給・保守を可能とし、以下のような特長を備えています。

- ① タカン航法で必要となる振幅変調とパルス生成をデジタル処理することにより出力信号の信頼性を向上しました。
- ② 大型ディスプレイにタッチパネルを採用、扱いやすい画面構成としました。
- ③ GP-IB 標準装備、自動試験に対応しており利便性、拡張性に優れています。
- ④ 従来製品と互換性があり新たな操作方法などの教育の手間がかかりません。

お問い合わせ先

〒182-8602 東京都調布市柴崎 2 丁目 1 番地 3
島田理化工業株式会社 電子営業第二部 TEL：042-481-8518